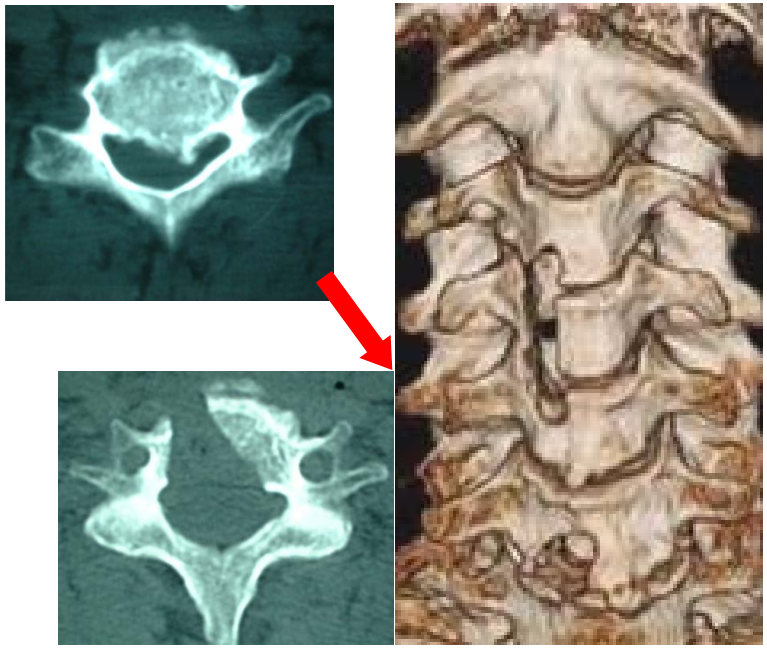
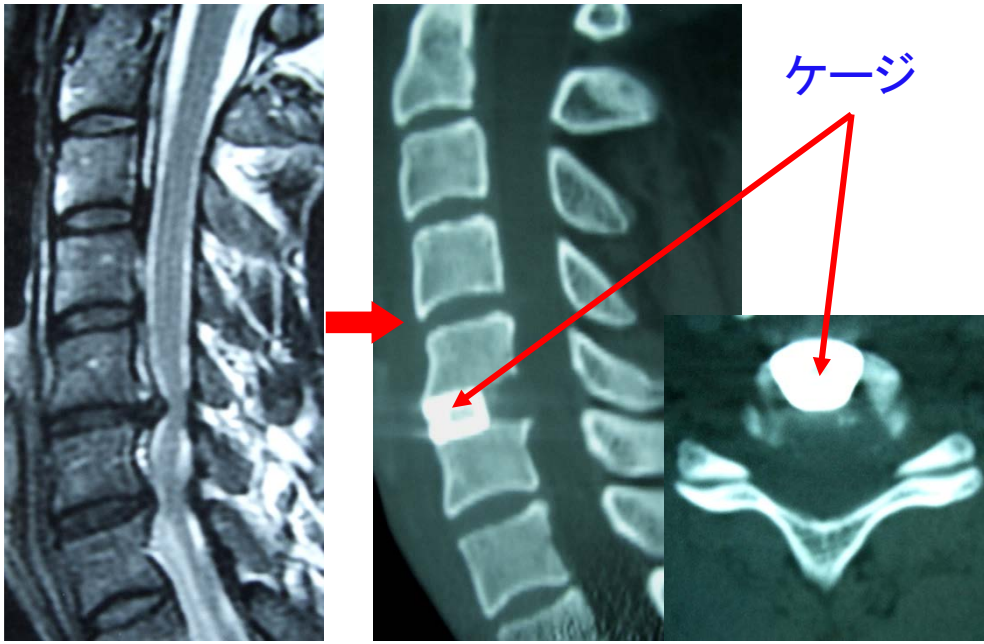
頚椎変性疾患に対する前方除圧術
および前方除圧固定術

- 除圧術は神経の圧迫を取り除く術式で、除圧固定術は圧迫を取った後に、上下の椎体をケージなどの器具などを用いて固定（動かないように）する術式です。
- それぞれ一長一短があるため、神経を圧迫している病変の大きさ、部位、椎体にずれがあるか無いかを判断し、除圧術とするか除圧固定とするか判断しますが、特に椎体にずれがある場合は固定術を選択します。
- 前頸部の4cmほどの皮膚切開で施行可能。
- 通常、1椎間の手術時間は1時間程度。術後7日程で退院可能です。

除圧術



除圧固定術